

## 平成 31 年 3 月 報道機関との定例懇談会 要旨

### □ 情報提供項目

東日本大震災岩手県・久慈市合同追悼式、久慈市地域見守り協力事業に関する協定、久慈市笑顔のフォトコンテスト 2018 表彰式、都市計画道路「広美町海岸線」の開通、久慈市総合防災公園の一部供用開始について市長が説明したほか、3月の行事予定、イベント情報などについて報道機関にお知らせしました。

### □ 記者との質疑応答

記者：広美町海岸線の一部がロイヤルパーク側から新長内に抜ける道路が開通されるということだが、今後、広美町海岸線の整備箇所の新長内地区周辺の用地の買収を市で進めていると聞いた。今回の開通後の予定はどうなっているか。

回答：財政状況も厳しく、今回の工区以外は具体的な事業計画、事業費の目途がたっていない。

都市計画道路の整備計画はあるが、今後の整備に係る用地交渉は行っていない。

記者：三陸鉄道リアス線の開通に向けて、市として期待する部分と赤字経営が続く三鉄は沿線自治体にとって、利用促進が重要となると思うが、地元の利用促進として取り組まなければならないこと三鉄の取組みで必要だと思われる点について伺いたい。

回答：リアス線の開通により、通院・通学には影響がないと思われるが、観光客の増加には期待している。三鉄の方針で運行・運営できるので、魅力が増すと考えている。市内の皆さんにも、団体には貸し切りだと補助があるので旅行・観光で使っていただくよう呼びかけていきたい。毎年、1千万円を超える赤字補填があるのは非常に苦しく、利用客が増えることを期待している。開通されると宮古を越えて、釜石、大船渡、その先、仙台までつながるので、積極的に利用促進を進めたい。